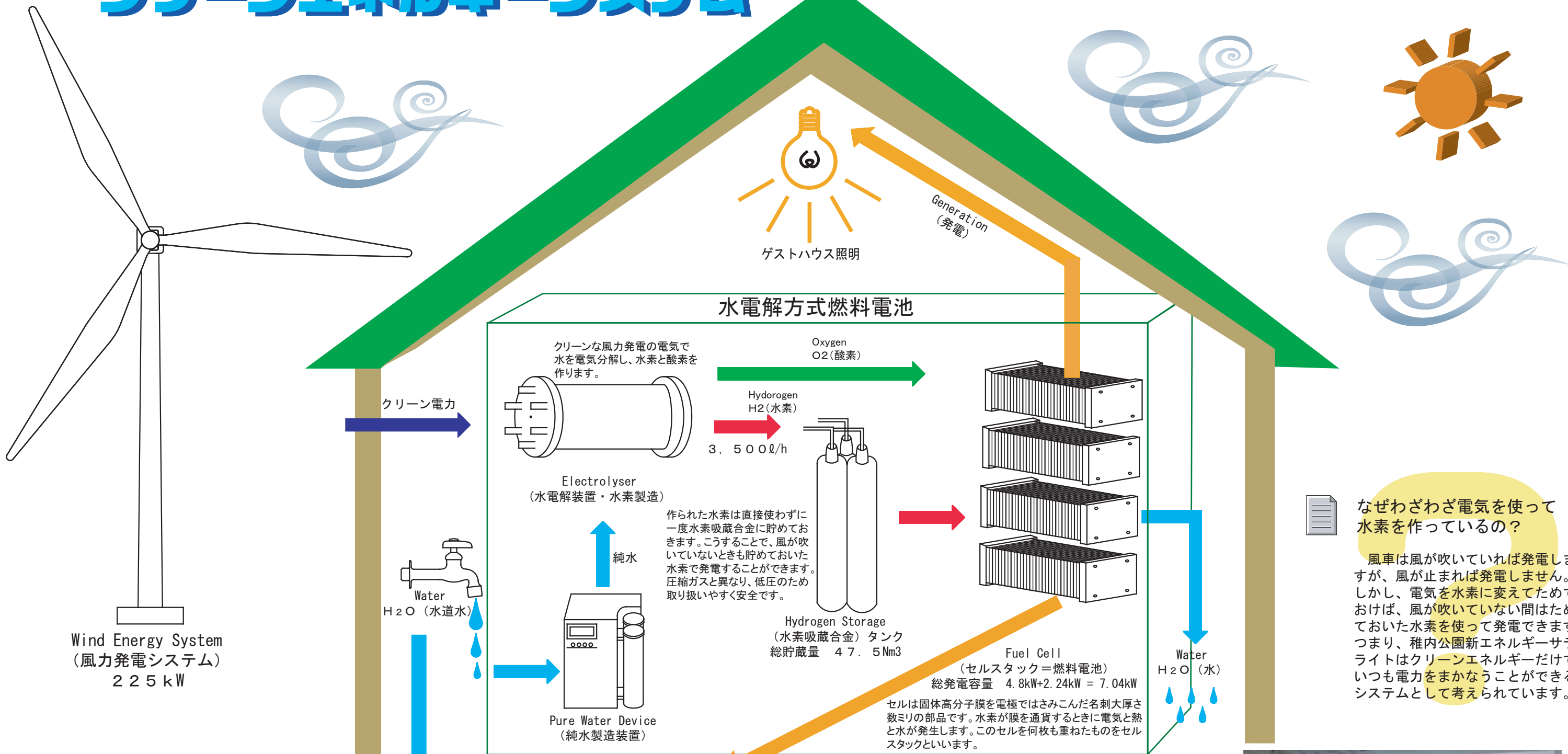


# 稚内公園新エネルギーサテライト クリーンエネルギーシステム

平成17・18年度「環境と経済の好循環のまちモデル事業」  
環境省交付金事業



なぜわざわざ電気を使って水素を作っているの？

風車は風が吹いていれば発電しますが、風が止まれば発電しません。しかし、電気を水素に変えてためておけば、風が吹いていない間はためておいた水素を使って発電できます。つまり、稚内公園新エネルギーサテライトはクリーンエネルギーだけでいつも電力をまかなうことができるシステムとして考えられています。



燃料電池システム全景



大気吸熱型ヒートポンプ

大気中から熱を吸収し、コンプレッサーで冷媒を圧縮して高温を得、熱交換器を介して高効率に温水を作ります。システムの一時電源は増設した燃料電池から供給されます



風力発電+燃料電池+ヒートポンプを使ったトリプルハイブリッド足湯です。浴槽にはホタテ貝殻を表面に使用したコンクリート平板を使用しています。ホタテの貝殻には殺菌効果があります。



『エコ足湯』湯殿